「旅」上質主義　ワールド航空サービスの旅づくり

これまでも、これからも、いつまでも。
生涯の心に残る楽しい感動的な旅を。

旅に心の潤いを求めるお客様へ。私たちは1971年の創業以来、お客様の満足を最優先に考え、常に新たな挑戦を続けてきました。これが私たちの歩んできた道であり、これからも変わることはありません。お客様の期待に応えるために、私たちは多様なサービスと独自の旅づくりを続けて参りました。安心で楽しく、そして満足度の高い旅を提供するために、私たちが大切にしている理念と取り組みをホームページや印刷物でご紹介しています。私たちの旅づくりは、これまでも、これからも、いつまでも、お客様の心に寄り添い続けます。

「ワールド航空サービスの旅づくり」は印刷物でもご用意しています。ツアーもパンフレットとともにご請求ください。なおホームページからもご覧いただけます。私どもの「こだわり」をぜひご一読ください。

こちらから
ご覧いただけます↓

ワールド航空サービスの「サステイナブルな旅づくり」にご協力ください

これまで海外旅行にご参加いただいたお客様に、資料発送時にお送りしていましたA4サイズのプラスチック製ファイルや、スーツケースのタグを環境配慮への取り組みとして、これまでのプラスチック製から素材を見直しました。環境負荷を低減する植物由来樹脂を一部配合したフィルムを使用。破れにくく、水をはじく素材です。印刷はペジタブルインクを使用。小型化し、2つ折りで旅のしおり等の持ち運びにもぴったりのサイズにしました。

様々なサステイナブルな旅
づくりへの取り組みを行っています
詳しい内容は
ホームページでご覧いただけます。

SDGs

●この書面は、旅行業法第12条の4による取引条件説明書面及び旅行契約が締結された場合は同法第12条の5により交付する契約書面の一部となります。お申込に際しては別途交付する旅行条件書(全文)をご確認の上、お申込みください。

ご旅行のご案内とご注意・条件(抜粋)

●旅行契約の成立
旅行契約は、当社が旅行契約の締結を承諾し、申込金を受理した時に成立します。

●旅行代金のお支払い
旅行代金は、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって21日目に当たる日より前にお支払いいただきます。

●お支払い対象旅行代金
「お支払い対象旅行代金」とは、「旅行代金として表示した金額」と「追加代金として表示した金額」の合計額をいいます。

●旅行代金に含まれるもの
(1) パンフレット等、当社ホームページの旅行日程に明示した次に掲げるものが含まれます。
① 運送機関の運賃・料金(パンフレット等に特に別途の記載がない限り、航空機の場合はエコノミークラス、鉄道は普通車を利用します。)
② 送迎バス料金、都市間の移動に係るバス料金、観光に伴うバス料金
③ 宿泊機関の宿泊料金及び税・サービス料金(パンフレット等に特に別途の記載がない限り1部屋に2名で宿泊した場合を基準にします。)
④ 食事の料金(機内食は除く。)及び税・サービス料金
⑤ 添乗員等(企画旅行に同行して旅程管理業務を行う者等)が同行するコースにおける添乗員等の旅行費用
⑥ 観光に伴うガイド料金、観光施設の入場料等
⑦ 航空会社等が定める個数・重量の無料手荷物許容量の範囲内の受託手荷物運送料金
⑧ 団体行動時の必要な心付け
⑨ 旅行日程中の海外の空港税、同通行税、同空港利用料
⑩ その他パンフレット等において、旅行代金に含まれる旨を表示したもの
(2) 前(1)に記載したものは、お客様の都合により一部利用されなくても払戻しの対象外となります。

●旅行代金に含まれないもの
上記以外は旅行代金に含まれません。その一部を例示します。
(1) 超過手荷物料金(特定の重量・容量・個数を超える分について)
(2) 個人的性質の諸費用及びそれに伴う税・サービス料金
(3) 渡航手続関係諸費用(旅券印紙代・査証料・予防接種料金・渡航手続代行料金)
(4) お1人部屋を使用される場合の「1室1名利用追加代金」
(5) 日本国内の空港施設使用料、国際観光旅客税
(6) 港湾利用料、政府関連諸税等
(7) 燃油サーチャージ(旅行契約成立後に増額された場合は、増額分の差額は徴収し、また、減額・廃止された場合は、減額分は、払戻しをいたします。)

●お部屋について
(1) 部屋割りは、原則としてホテル又は船会社が予め定めております。また、ホテルや船室では部屋により調度品や広さが異なる場合があります。当社ではバスタブ付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情によりシャワーのみとなる場合があります。
(2) 可能な限り2人用の客室にはシングルベッドが2台の「ツインベッドルーム」をご用意いたしますが、ホテルによっては、「ダブルベッドルーム」に2台目のベッドとして簡易ベッドを入れてご利用いただく場合もございます。また、ご夫婦でご参加の際は、「1ベッドタイプ」で大型ベッド1台のみのご利用となる場合があります。(なお、「ツインベッドルーム」には2つのベッドマットが1つの枠の中に入っている「ジャーマンツイン」の客室、2つのベッドのサイズや種類が若干異なる客室も含まれます。)

※ホテルの★の数の記載に関して
弊社では、これまで各国の正式な評価基準に基づき、利用ホテルの★の数を記載してまいりました。しかしながら、昨今は欧米の大手ホテルチェーンであっても未登録のホテルが増えてきていること、★の数が必ずしもホテルの品質を担保するものではない現状を鑑み、ホテルの★の掲載を取り止めております。なお、これまで通りツアー内容やコンセプトに合わせて可能な限り快適なホテル選定を心がけております。

●クルーズ旅行における寄港地上陸観光
船のスケジュール及び上陸観光地は乗客の安全を最優先と考え、天候やその他現地事情により、船長の判断によって予告なしに変更されることがあり、その権限は船長が持っています。また、その変更による払戻しはございません。

●航空機について
座席配列により、グループ・カップルの方でも隣り合わせにならない場合があります。なお、窓側・通路側のご希望は、すべてのご希望をかなえることは不可能ですので、ご容赦ください。

●時間帯の目安について
当社は、原則として時刻を記載した日程表を交付しておりますが、地域により時刻を記載できない一部の日程表については、下記の時間帯で表記します。

04:00	08:00	12:00	16:00	18:00	22:00
朝	午前	午後	夕刻	夜	深夜

●日程表中のマークについて
■観光について:●=入場観光 ○=下車観光 🅤=ユネスコ世界遺産
■お食事:朝=朝食 昼=昼食 夕=夕食 機=機内食 □=食事なし 軽=軽食(通常よりもお体にやさしい軽めの食事です)
■乗り物:✈=航空機 🚌=バス 🚃=列車 🚗=自動車 🚢=船 🚡=ロープウェイ

●本パンフレットの掲載写真と地図について
パンフレットには、よりお客様に訪問地のイメージを掴んでいただけるよう、ツアーに即した写真を掲載するように努めておりますが、必ずしも同じ角度や高度でご覧いただけるという保証ではございません。また、掲載しております地図は、およその位置関係と宿泊地、訪問地を示し、イメージを掴んでいただくためのものです。

●旅行契約の解除・払戻しについて
旅行契約が成立した後に以下の区分により定められた取消料をお支払いいただくことにより、お客様は旅行契約を解除することができます。

旅行契約の区分	適用する取消料
日本出国時又は帰国時に航空機を利用する募集型企画旅行契約並びに海外を出発地及び到着地とする募集型企画旅行契約(貸切り航空機を利用するコースを除きます。)	<表1>
日本出国時又は帰国時に貸切り航空機を利用する募集型企画旅行契約	当該パンフレット等に別途明示する取消料によります。
旅程中に3泊以上のクルーズ日程を含む旅行でパンフレット等に別途明示があるもの	当該パンフレット等に別途明示する取消料によります。
日本発着時共に船舶を利用する募集型企画旅行契約	当該船舶に係る取消料の規定によります。

<表1>　日本出発時又は帰国時に航空機を利用する募集型企画旅行契約並びに海外を出発地及び到着地とする募集型企画旅行契約

旅行契約の解除期日	取 消 料
旅行開始日がピーク時の旅行である場合であって、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって40日目に当たる日以降31日目に当たる日までに解除するとき	¥30,000 お支払い対象旅行代金が30万円未満のときは10%
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって30日目に当たる日以降21日目に当たる日までに解除するとき	¥50,000 お支払い対象旅行代金が25万円未満のときは20%
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって20日目に当たる日以降3日目に当たる日までに解除するとき	お支払い対象旅行代金の20%
旅行開始日の前々日に当たる日から当日(旅行開始前)までに解除するとき	お支払い対象旅行代金の50%
旅行開始後に解除するとき又は無連絡不参加のとき	お支払い対象旅行代金の100%

(注1) 旅行契約解除の申出は、当社の営業日の営業時間内にお願いします。当社の営業日の営業時間、連絡先(電話番号等)及び連絡方法は、お客様自身でもお申込時に必ずご確認願います。
(注2)「ピーク時」とは、12月20日から1月7日まで、4月27日から5月6日まで及び7月20日から8月31日までをいいます。
(注3)<表1>の「お支払い対象旅行代金」とは募集広告又はパンフレット等に「旅行代金として表示した金額」と「追加代金として表示した金額」の合計額をいいます。

●旅行条件・旅行代金の基準
ご旅行条件につきましては、このパンフレットに記載しました契約内容・条件の他、旅行条件書(全文)、確定書面(最終旅行日程表)及び当社の旅行業約款によります。ご旅行条件は、2024年11月1日現在の運賃・料金を基準としております。

旅行企画・実施　ワールド航空サービス

WEBもどうぞ　ワールド航空　検索
https://www.wastours.jp

営業時間／月曜日～金曜日 午前9:30～午後5:30(土・日・祝は休業)

ボンド保証会員　一般社団法人日本旅行業協会正会員
旅行業公正取引協議会会員

□ 東京支店　TEL：03-3501-4111
東京都千代田区有楽町1-5-1 日比谷マリンビル 4階 〒100-0006 総合旅行業務取扱管理者 松嶋 浩

□ 大阪支店　TEL：06-6343-0111
大阪市北区梅田1-1-3 大阪駅前第3ビル29階 〒530-0001 総合旅行業務取扱管理者 信濃 貴宣

□ 名古屋支店　TEL：052-252-2110
名古屋市中区栄3-14-7 RICCO栄8階 〒460-0008 総合旅行業務取扱管理者 柴崎 範朗

□ 九州支店　TEL：092-473-0111
福岡市博多区博多駅東2-5-28 博多偕成ビル2階 〒812-0013 総合旅行業務取扱管理者 木村 咲子

□ 札幌支店　TEL：011-232-9111
札幌市中央区北1条西2-1 時計台ビル 5階 〒060-0001 総合旅行業務取扱管理者 真島 智

□ 藤沢支店　TEL：0466-27-0111
神奈川県藤沢市藤沢484-1 藤沢アンバービル 3階 〒251-0052 総合旅行業務取扱管理者 近 博之

※総合旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引に関する責任者です。この旅行に関し、担当者からの説明にご不明な点があれば、ご遠慮なく上記の旅行業務取扱管理者におたずねください。　(株)ワールド航空サービス観光庁長官登録旅行業201号

心に残る高品質な旅
WORLD フランスの旅
東京発 2025. 4月▸6月出発

時間が止まる村々と色鮮やかな田園風景
フランスの本当の美しさに出会う。

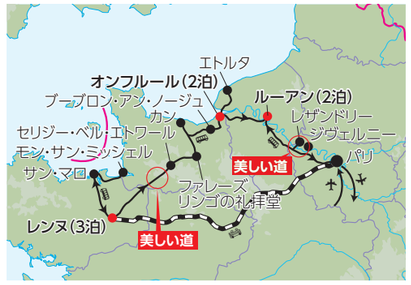
① 美しい道
ブルターニュの古都レンヌからノルマンディー地方への旅
② 美しい道
リュブロン山麓の美しい街道とコートダジュール滞在
③ ブルターニュの神秘
④ ミディ・ピレネーとドルドーニュ河畔の美しい村
⑤ ブルゴーニュ地方の栄華と古都ディジョンの旅

時を超えて輝く聖地、モン・サン・ミッシェル(イメージ)

「フランスの美しい道」をゆく

美しい道　ブルターニュの古都レンヌからノルマンディー地方への旅 9日間

ノルマンディー・スイスの景勝をお楽しみください（イメージ）



ツアープランナーより

フランスにあって、どこか異郷を感じさせると同時に、懐かしさも感じさせる、不思議な魅力に満ちた北西部ノルマンディーとブルターニュ。今回の旅では、「美しい道」という新たなテーマで訪ねます。印象派の画家たちが愛したセーヌ川沿いでは、ジヴェルニーのモネの庭、白亜の断崖エトルタ、そして港町オンフルールなど、彼らを魅了した陽光煌めく自然風景と小さな町々を巡ります。また、今回ワールド航空初登場なるノルマンディー・スイスは、その名の通り、スイスアルプスを想わせる、オルヌ川、渓谷、森林が織り成す牧歌的な風景が続くエリアです。これらの「美しい道」を巡る旅といたしました。古都レンヌ滞在中には、モン・サン・ミッシェルを訪問。訪れる時間帯にこだわり、夜の闇から少しずつ浮かび上がる、幻想的な夕景のモン・サン・ミッシェルをお楽しみください。

ここに注目。旅のポイント

【フランスの美しい道】

心安らぐノルマンディー・スイスをゆく

リンゴの蒸留酒で知られるカルヴァドスや、白カビチーズの産地カマンベールの近くを流れるオルヌ川周辺の一帯は「ノルマンディー・スイス」と呼ばれています。丘の標高は300メートルを超えないものの、オルヌ川が作り出した渓谷の景観や牧歌的な風景がアルプスを想わせます。このエリアをドライブし、日本人芸術家・田窪恭治さんが10年の歳月をかけ再生したリンゴの礼拝堂も訪ねて、ノルマンディー地方ののどかな雰囲気を満喫します。

リンゴの礼拝堂

のどかな風景が広がるノルマンディー・スイス。オルヌ川の浸食によってつくりだされた変化に富んだ景色が楽しめます（イメージ）

【フランスの美しい道】

セーヌ河畔の風景を愛した印象派ゆかりの地をつなぐ

緩やかに蛇行しながら流れるセーヌ川。かつて自然の色彩と光を求めた印象派の画家たちはこの風景を愛し、セーヌ河畔を題材に多くの作品を残しました。今回はセーヌ河口の町オンフルールから、モネが描いた白亜の断崖エトルタを訪ね、モネの庭があるジヴェルニー、古都ルーアンへと、印象派ゆかりの場所を繋いでいきます。蛇行するセーヌ川沿いに広がるかわいらしい町レザンドリーでは断崖の上にある展望台から美しい景色をご覧ください。

ジヴェルニーにあるモネの庭を訪ねます（イメージ）

セーヌ川沿いのかわいらしい町レザンドリー。展望台からのセーヌ川渓谷の眺め（イメージ）

古都レンヌから訪ねる、世界遺産モン・サン・ミッシェル

旅の前半はブルターニュ地方の古都レンヌに3連泊。木骨組みの家々が残る中世の町並みは絵本の世界のようです。ここから日帰りで世界遺産のモン・サン・ミッシェルへ足を伸ばします。一般的には午前に到着し、昼食を食べて帰る観光が多いのですが、今回は日照時間が長い初夏という利点を活かして、夕刻に訪ねます。日が高いうちに観光をして、夕食の後、夕暮れに浮かび上がるように佇む荘厳なモン・サン・ミッシェルをご覧いただきます。

レンヌ旧市街にはかわいらしい木骨組みの家々が並びます　©Destination Rennes

17 世紀に造られたブルターニュ高等法院 ©Destination Rennes

夕暮れ時の印象的なモン・サン・ミッシェルをご覧いただきます（イメージ）

絵画の題材となったオンフルール旧港を歩く

印象派絵画の題材として知られる港町オンフルールの旧港。木骨組みの家々と港に浮かぶ大小のヨットの織り成す素敵な情景は、のんびりご自身のペースで歩いてみたいものです。

水面に映る家並みが美しいオンフルールの旧港

ご宿泊ホテル

■ レンヌ：ノヴォテル・レンヌ・スパ・サントル・ガール
※シャワーのみの客室となります。

■ オンフルール：レ・メゾン・ドゥ・レア

■ ルーアン：ホテル・ドゥ・プールトゥルールド
ルーアンでご宿泊いただく「ホテル・ドゥ・プールトゥルールド」は旧市街に建つ上級ホテル。16 世紀の貴族の館を改装したホテルで、歴史的な雰囲気を味わえます。ジャンヌ・ダルク教会が建つ旧市場広場の近くに位置し、モネが連作を描いた大聖堂も徒歩圏で、自由時間も有意義にお過ごしいただくことができます。

16世紀の貴族の館を改装した「ホテル・ドゥ・プールトゥルールド」

ルーアンのメインストリート、大時計通りも至近です

※バスタブ付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。

利用予定航空会社：エールフランスグループ、日本航空、全日空　　ツアーコード：ET183T

集合・日数・出発日	旅行代金	
	エコノミークラス利用	ビジネスクラス利用
【羽田空港集合・9日間】 4月10日（木）	¥688,000	¥1,208,000
【羽田空港集合・9日間】 5月8日（木）	¥698,000	¥1,218,000

（お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥120,000にて承ります）
ビジネスクラス利用区間：日本発着の国際線区間に適用
燃油サーチャージ別途目安：¥69,800：11月1日現在

地方発着追加代金	大阪・名古屋〜東京　片道 …… ¥5,000 福岡・札幌〜東京　片道 …… ¥10,000	但し付帯条件がございますので各支店へお問い合わせください。

日次	訪問地	スケジュール　宿泊地・食事
1	羽田空港09：05発 ✈ パリ16：50着 パリ18：47発 🚄 レンヌ21：29着	午前、羽田空港より航空機にてパリへ。 着後、TGVにてブルターニュ地方のレンヌへ。(注1) 【3連泊】(レンヌ泊)　□機 夕
2	レンヌ 🚌 （サン・マロ、 モン・サン・ミッシェル）	午前、レンヌにてゆっくりとお過ごしください。 午後、要塞都市サン・マロへ。着後、昼食と町歩きへ。 夕刻、囲モン・サン・ミッシェルに移動し、見学。 夕食の後、夕景のモン・サン・ミッシェルをご覧いただきます。 (日没は20時30頃) その後、レンヌに戻ります。　(レンヌ泊)　朝 昼 夕
3	レンヌ	午前、少しゆっくりの出発で、レンヌの市内散策へ。リス広場の土曜市や●レンヌ大聖堂、●ブルターニュ高等法院(注2)へご案内します。 午後、自由行動。　(レンヌ泊)　朝 □ 夕
4	レンヌ08：00発 🚌 リンゴの礼拝堂 🚌 カン郊外 🚌 ブーブロン・アン・ノージュ 🚌 オンフルール17：00着	午前、「フランスの美しい道」のドライブへ。ノルマンディー・スイスと呼ばれるオルヌ川沿いの迫力ある景観をドライブします。 途中、セリジー・ベル・エトワール村やリンゴの礼拝堂に立ち寄ります。 午後、カン郊外へ。ガラス工芸家のルネ・ラリックの手掛けた●ノートルダム・ド・フィデリテ修道院礼拝堂を訪ねます。 その後、フランスの美しい村ブーブロン・アン・ノージュに立ち寄り、港町オンフルールへ。　【2連泊】(オンフルール)　朝 昼 夕
5	オンフルール	午前、オンフルールの散策。旧港や●ウジーヌ・ブーダン美術館へご案内します。 午後、自由行動。　(オンフルール泊)　朝 昼 □
6	オンフルール08：00発 🚌 エトルタ 🚌 ジヴェルニー 🚌 ルーアン18：00着	午前、白亜の断崖でモネの絵でも知られるエトルタへ。 午後、「フランスの美しい道」ドライブ。レザンドリーやセーヌ河畔の美しい景色を眺められる○ガイヤール城に立ち寄り、ジヴェルニーへ。 その後、ジヴェルニーの●モネの庭を見学。 その後、ルーアンへ。到着前には展望台に立ち寄り、町を見下ろします。　【2連泊】(ルーアン)　朝 昼 夕
7	ルーアン	午前、ルーアンの観光。●大聖堂、●ルーアン美術館へご案内します。 午後、自由行動。　(ルーアン泊)　朝 □ 夕
8	ルーアン05：00発 🚌 パリ09：40発 ✈	早朝、バスにてパリ空港へ。 午前、航空機にて帰国の途へ。　(機中泊)　朝 □ 機
9	羽田空港05：55着	朝、羽田空港に到着後、解散。　機 □ □

※日程表の時刻は、羽田空港発着のエールフランス航空の利用を想定したものです。他の航空会社を利用の場合には、発着空港および時刻、日程は異なります。

(注1)鉄道の発着時刻は変更となる場合があります。
(注2)ブルターニュ高等法院は予約の都合により、2日目の午前中にご案内する場合がございます。

ご旅行条件とご注意

■最少催行人員：10名様　■食事：朝食7回、昼食4回、夕食6回　■添乗員：羽田空港ご出発時から羽田空港ご到着時まで同行します。　■パスポート必要残存有効期間：帰国時3か月以上　■パスポート査証未使用欄：見開き2ページ以上必要

ルネ・ラリックの傑作、ガラスの十字架を訪ねる

「ガラスの魔術師」と呼ばれたルネ・ラリック晩年の傑作を求めてノートルダム・ド・フィデリテ修道院礼拝堂へ。ラリックらしい繊細で優美なガラスの十字架と、百合の花をあしらった祭壇装飾が創る空間は感動的です。

ラリック・チャペルとも呼ばれるノートルダム・ド・フィデリテ修道院礼拝堂
©Musée Lalique, Christophe Urbain

「フランスの美しい道」をゆく

美しい道　リュブロン山麓の美しい街道とコートダジュール滞在 9日間

【フランスの美しい道】カシからアンティーブへ移動する際に通るルート・デ・クレット（屋根の道）（イメージ）

ツアープランナーより

南フランスの魅力を数え上げればきりがありませんが、あえて挙げるのであれば、やはり紺碧の海と美しい村々ではないでしょうか。今回の旅では、厳選した2つの「美しい道」を辿ることで、プロヴァンス地方とコートダジュール地方の魅力ある風景をつぶさに巡ります。1つ目の道では、内陸リュブロン山麓の牧歌的な風景をドライブしながら、ひっそりと佇む小さな村々を巡ります。2つ目の道では、コートダジュールの青い海と白い断崖を眼下に望む絶景ルートを辿ります。また、旅の前半と後半はそれぞれゆっくり3連泊としました。宿泊地には古代ローマからの歴史を紡ぐ都市ニームと、海沿いのリゾートでもある港町アンティーブを選びました。滞在感のあるゆとりの日程で、南フランスの町歩きをご満喫ください。

ここに注目。旅のポイント

【フランスの美しい道】
リュブロン山麓の小さな村々を巡るドライブ

「フランスの最も美しい村」協会に選ばれる小さな可愛らしい村々の宝庫と言われる場所の一つが、リュブロン地方です。起伏に富む大地にオリーブの木々が連なり、その牧歌的な風景に小さな村が見え隠れする美しいルートをドライブしていきます。12世紀に創設され現在も修道士たちが静かに祈りを捧げるセナンク修道院、シャガールをはじめとする芸術家も魅了した「鷲ノ巣村」ゴルドなどに立ち寄って、のんびりと散策を楽しみます。

蜂蜜色の建物が美しいルールマラン

セナンク修道院にも立ち寄ります

【フランスの美しい道】
コートダジュールの景勝ルートとカランク・クルーズ

フランス語で「入り江」を意味するカランクは、南フランスを代表する絶景スポットの一つ。氷河時代の地殻変動で形成された石灰岩の断崖絶壁が全長20キロに渡って続きます。今回はこのカランク・クルーズに加えて、カシからラ・シオタへ続く「ルート・デ・クレット(尾根の道)」と呼ばれる絶景ルートをドライブします。断崖の上から、船上から、と視点を変えて、白い断崖と青く煌めく地中海の色彩のコントラストを満喫します。

自然の力が生み出した入り江の美しさを約１時間のクルージングで満喫します（イメージ）

山肌を埋め尽くすように築かれたゴルド。天空の村とも呼ばれます（イメージ）

町そのものが歴史博物館のようなニームを知るおすすめプログラム

古代ローマ時代から続く歴史ある町、ニーム。2023年に新たに世界遺産登録された、紀元前1世紀の神殿「メゾン・カレ(仏語で四角い家)」や、現在も闘牛に使われる円形闘技場など、貴重な建造物が都市に馴染み、大切に保存されています。17世紀には織物産業で栄え、今や世界中のスタンダードである「デニム地」が生まれたのもニームでした。

今回はニーム観光局のおすすめプログラムで繊維工房を訪問し、伝統の文化と技術に触れていただきます。

ニーム発祥のデニム工房を見学します

古代神殿としては非常に保存状態の良いニームのメゾン・カレ

アンティーブで南仏リゾートを体感するひととき

人気のバカンス地アンティーブでは、旧市街と港に近い好立地のスパホテルに3連泊。潮風に吹かれながら散策したり、プロヴァンス市場やピカソ美術館を訪ねたりと、ゆっくりと流れる南仏での時間をお過ごしください。

地中海を臨むアンティーブの町(イメージ)

エクス・アン・プロヴァンスの町歩き

画家セザンヌの故郷として知られるエクス・アン・プロヴァンス。中世の雰囲気が残る一方、おしゃれなショップやカフェも充実していて、とても居心地のいい町です。

噴水や街路樹が多く、心地よく散策できる町です

利用予定航空会社:エールフランスグループ、ターキッシュエアラインズ、エミレーツ航空、カタール航空、日本航空、フィンエアー、ルフトハンザグループ　ツアーコード：ET092T

集合・日数・出発日	旅行代金	
	エコノミークラス利用	ビジネスクラス利用
【羽田空港または成田空港集合・9日間】5月26日(月)発	¥698,000	¥1,278,000
【羽田空港または成田空港集合・9日間】6月9日(月)発	¥688,000	¥1,268,000

（お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥160,000にて承ります）
ビジネスクラス利用区間：日本発着の国際線区間に適用
燃油サーチャージ別途目安：¥74,800：11月1日現在

地方発着追加代金	大阪・名古屋〜東京　片道 …… ¥5,000 福岡・札幌〜東京　片道 …… ¥10,000	但し付帯条件がございますので各支店へお問い合わせください。

日次	訪問地	スケジュール　宿泊地・食事
1	羽田空港09：05発 ✈ パリ16：50着 21：35発 ✈ マルセイユ23：00着 🚌 ニーム25：15着	午前、羽田空港より航空機にてパリへ。 航空機を乗り換え、マルセイユへ。 その後、バスにてニームへ。 【3連泊】(ニーム)　朝 機 機
2	ニーム	午前、ニーム・シティ・パスを利用し🏛メゾン・カレなどニームの観光へ。 午後、ニームの繊維工房訪問プログラムをお楽しみください。 (ニーム泊)　朝 昼
3	ニーム	終日、自由行動。 ご希望の方は列車でアルルへご案内します。(ニーム泊)　朝 昼 夕
4	ニーム08：00発 🚌 セナンク修道院 🚌 ゴルド 🚌 ルールマラン 🚌 エクス・アン・プロヴァンス 15：30着	午前、リュブロン山麓の村々をつぶさに訪ねる「フランスの美しい道」のリュブロンドライブへ。●セナンク修道院、美しい村のゴルド、ルールマランを訪ね、エクス・アン・プロヴァンスへ。 午後、エクス・アン・プロヴァンスの散策。 (エクス・アン・プロヴァンス泊)　朝 昼 夕
5	エクス・アン・プロヴァンス 08：30発 🚌 カシ 🚌 アンティーブ18：00着	午前、港町カシへ。3つのカランクを巡るクルーズ(約1時間)。 その後、「フランスの美しい道」のドライブへ。カシからラ・シオタの奇岩を抜ける景勝ルートをドライブします。 午後、アンティーブへ。　【3連泊】(アンティーブ泊)　朝 昼 夕
6	アンティーブ	午前、●ピカソ美術館やアンティーブのプロヴァンス市場などアンティーブの観光。 午後、自由行動。　(アンティーブ泊)　朝 夕
7	アンティーブ	終日、自由行動。 ご希望の方は列車でニースへご案内します。 (アンティーブ泊)　朝 夕
8	アンティーブ13：00発 🚌 ニース15：50発 ✈ パリ17：30着 22：00発 ✈	出発まで自由行動。(注) 午後、バスにてニース空港へ。 午後、ニースより航空機にてパリへ。 航空機を乗り換え、帰国の途へ。　(機中泊)　朝 機
9	羽田空港18：30着	夜、羽田空港に到着後、解散。　機

※日程表の時刻は、羽田空港発着のエールフランス航空の利用を想定したものです。他の航空会社を利用の場合には、発着空港および時刻、日程は異なります。(利用航空会社によっては、往路はニース空港の利用となる場合があります。)また、日本を夜に出発する航空会社利用の場合は、前日発(5/25発または6/8発)の10日間の日程となります。また国内線のスケジュールによっては、復路、ニースからパリまで鉄道での移動となる場合がございます。

(注)利用航空会社によっては発着時間が異なるため、自由行動はお取りできない場合がございます。

ご旅行条件とご注意

■最少催行人員：10名様　■食事：朝食7回、昼食3回、夕食5回　■添乗員：羽田空港または成田空港ご出発時から羽田空港または成田空港ご到着時まで同行します。　■パスポート必要残存有効期間：帰国時6か月以上　■パスポート査証未使用欄：見開き2ページ以上必要

ご宿泊ホテル

■ ニーム：ノヴォテル・アトリア・ニーム・サントル
※2名様利用のベッドタイプはダブルベッドとソファーベッドの組み合わせとなる場合があります。

■ エクス・アン・プロヴァンス：ベスト・ウェスタン・ル・ガリス

■ アンティーブ：ホテル・ラ・ヴィラ・ボルト・ダンティーブ&スパ
アンティーブ中心部に近く、鉄道駅やプロヴァンス市場も徒歩 10 分圏内の便利な立地にあるホテルです。

※バスタブ付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。

ケルトの伝統が残る郷土色豊かな地を訪ねて

ブルターニュの神秘 11日間

「ゼラニウムの村」とも呼ばれ、石造りの建物に色鮮やかな花が映える美しい村ロッシュフォール・アン・テール

ツアープランナーより

地方色豊かなフランスにあっても特に異質な雰囲気を持つブルターニュ地方。フランスの北西端の半島を中心に広がるこの地の歴史は、古代ケルト人まで遡り、今でも独自の文化を守り続けています。大西洋に突き出た北西の辺境の地でありながら、画家ゴーギャンやモネ、文豪スタンダールなど数多くの文化人や芸術家がこの地を愛したのは、フランスにありながらフランスではないかのような異質な風土や独特な文化に惹かれてのことでしょう。このたびは、ブルターニュならではの建築様式「聖堂囲い地」や美しい村ロッシュフォール・アン・テールやフジェール城、モネが愛したベル・イル島などにもスポットを当て、この地方の魅力をじっくりと味わいます。

ここに注目。旅のポイント

各地連泊の日程でブルターニュ各地をつぶさに訪ねます

ブルターニュ地方の中心都市レンヌは、370軒もの中世建築が残る旧市街や充実のコレクションを誇る美術館など、見どころの多い活気ある街。イギリスから渡ってきたケルト人が最初に降り立った「地の果て」カンペールは、中世を思わせるカラフルな木骨組みの家が並びます。小さな半島キブロンはベル・イル島への入り口となる港町です。個性の異なる3つの街での連泊を拠点に、この地方に点在する独特な雰囲気を持つ名所を訪ねます。

海に突き出るような要塞都市サン・マロ

絵本の世界のような木骨組みの家が建ち並ぶカンペール旧市街

巨石文明や独自の建築「聖堂囲い地」、ブルターニュの神秘に迫る

ケルト文化と巨石文明が交わる地ブルターニュでは、フランスの他の地域にはない独特の文化が根付いており、紀元前5000年に遡る巨石群が残るカルナックもその一つです。また、古来敬虔なカトリックが多い地域でもあり、信仰心の篤さを象徴する「聖堂囲い地」という宗教建築が見られます。教会の周囲を覆う壁、凱旋門、納骨堂などが建造され、村ごとにその美しさを競いました。今回は特に有名なギミリオーとサン・テゴネックを訪ねます。

巨石遺構が残るカルナック(6日目に訪問)

この地方独特の建築様式「聖堂囲い地」が見られるギミリオー（4日目に訪問）

ゴーギャンの愛したポンタヴァンと色彩豊かな「フランスの最も美しい村」

ゴーギャンが描いた地として有名なポンタヴァン。川のほとりには水車小屋や白い家々が建ち、得も言われぬ牧歌的な雰囲気が魅力です。一方、ブルターニュ地方の歴史ある村にはグレーの花崗岩で造られた伝統的家屋が並びます。今回はロクロナン、ロッシュフォール・アン・テールなどの「フランスの最も美しい村」に登録されている村にご案内します。赤や青のカラフルな窓枠、レースのカーテン、季節の花が彩りを添える村の散策をお楽しみください。

ゴーギャンをはじめ多くの芸術家に愛された、水辺の風景が美しい「画家の村」ポンタヴァン

ケルト文化の伝統行事「パルドン祭」を毎年行うことでも知られる美しい村ロクロナン

「美しい島」ベル・イル画家モネを魅了した風景を訪ねます

透明度が高い海、迫力ある断崖、草原に灯台が建つのどかな風景など、小さいながらも変化に富んだ光景が見られるベル・イル島。この地に魅了されたモネは約2ヶ月ここに滞在し、絵画制作を行いました。

モネが繰り返し描いたポール・コトンの奇岩

静かな漁村ソーゾン　穏やかな時が流れます

ブルターニュの郷土料理も楽しみの一つです

潮風で塩気を含んだ草を食む牛の乳で作られるブルターニュのバターは、無塩ながらほんのりと塩味がするのが特徴。特産バターを使った焼菓子をお土産にどうぞ。そば粉のクレープ(ガレット)とリンゴの微炭酸酒シードルもぜひ現地でお試しください。

日本ではデザート感覚のクレープもフランスではハムや魚介を挟んで、メインとして食します。(イメージ)

利用予定航空会社：エールフランスグループ、日本航空、全日空　　ツアーコード：ET114T

集合・日数・出発日	旅行代金	
	エコノミークラス利用	ビジネスクラス利用
【羽田または成田空港集合・11日間】6月2日(月)	¥895,000	¥1,475,000

(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥140,000にて承ります)

ビジネスクラス利用区間：日本発着の国際線区間にのみ適用（羽田～パリ間往復）

燃油サーチャージ別途目安：¥72,300：10月1日現在

地方発着追加代金	大阪・名古屋～東京　片道 …… ¥5,000 福岡・札幌～東京　片道 …… ¥10,000	但し付帯条件がございますので各支店へお問い合わせください。

日次	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	羽田空港09：05発 ✈ パリ16：50着 18：47発 🚄 レンヌ21：51着	午前、羽田空港より航空機にてパリへ。 着後、TGVにてレンヌへ。(注1)	【3連泊】(レンヌ泊) 機 機
2	レンヌ	午前、レンヌの観光。○サン・ピエール大聖堂、旧市街、●レンヌ美術館にご案内します。 午後、自由行動。	(レンヌ泊) 朝 昼
3	レンヌ (フジェール、 サン・マロ)	午前、バスにて、フジェールへ。 その後、サン・マロで昼食と街の散策をお楽しみください。	(レンヌ泊) 朝 昼
4	レンヌ08：00発 🚌 サン・テゴネック 🚌 ギミリオー 🚌 ロクロナン 🚌 カンペール17：00着	午前、敬虔なカトリック教徒の象徴たる「聖堂囲い地」で有名なサン・テゴネックとギミリオーへご案内します。 その後、「フランスの最も美しい村」ロクロナン村に立ち寄り、カンペールへ。	【2連泊】(カンペール泊) 朝 昼 夕
5	カンペール	午前、カンペールの観光。○サン・コランタン大聖堂や、カンペール旧市街の散策にご案内します。 午後、自由行動。	(カンペール泊) 朝 昼
6	カンペール09：00発 🚌 ポンタヴァン 🚌 カルナック 🚌 キブロン16：30着	午前、ポンタヴァンへ。ゴーギャンの愛した村の散策をお楽しみください。ゴーギャンの絵「黄色いキリスト」のモデルとなった木像のある●トレマロ教会にもご案内します。 午後、先史時代の巨石遺構が残るカルナックへ。その後、キブロンへ。	【2連泊】(キブロン泊) 朝 昼 夕
7	キブロン (ベル・イル島)	終日、モネが愛したベル・イル島へ。 モネが連作を描いたポール・コトンの奇岩、ロクマリアの○聖母マリア教会、漁村ソーゾン、プーラン岬へご案内します。	(キブロン泊) 朝 昼
8	キブロン09：00発 🚌 ヴァンヌ 🚌 ロッシュフォール・アン・テール 🚌 ナント17：00着	午前、かつてブルターニュ公国の首都だったヴァンヌへ。城壁に囲まれる古都ヴァンヌの散策をお楽しみください。 午後、「フランスの最も美しい村」ロッシュフォール・アン・テールへ。 その後、ブルターニュ公国最後の都が置かれたナントに向かいます。	【2連泊】(ナント泊) 朝 昼 夕
9	ナント	午前、ナントの観光。●ブルターニュ大公城、○パッサージュ・ボムレーにご案内します。 午後、自由行動。	(ナント泊) 朝 夕
10	ナント18：50発 ✈ パリ20：00着 22：00発 ✈	出発まで、自由行動。(注2) 午後、ナント空港より航空機にてパリへ。 航空機を乗り換え、帰国の途へ。	(機中泊) 朝 機
11	羽田空港18：30着	午後、羽田空港に到着後、解散。	機

※日程表の時刻は、羽田空港発着のエールフランス航空の利用を想定したものです。他の便を利用の場合には、時刻、日程は異なります。
(注1)鉄道の発着時刻は変更となる場合があります。
(注2)利用航空会社によっては発着時間が異なるため、自由行動の時間はお取りできない場合がございます。

ご旅行条件とご注意

■最少催行人員：10名様　■食事：朝食9回、昼食7回、夕食4回　■添乗員：羽田空港ご出発時から羽田空港ご到着時まで同行します。　■パスポート必要残存有効期間：帰国時3か月以上　■パスポート査証未使用欄：2ページ以上必要

ご宿泊ホテル

■ レンヌ：ノヴォテル・スパ・レンヌ・サントル・ガール
※シャワーのみの客室となります。
■ カンペール：ベスト・ウェスタン・プリュス・オテル・クレージェン
■ キブロン：オテル・ドゥ・ラ・メール
■ ナント：オセアニア・オテル・ドゥ・フランス
※シャワーのみの客室となります。

※バスタブ付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。

厳選した「フランスの最も美しい村」へ

ミディ・ピレネーと ドルドーニュ河畔の美しい村 10日間

断崖に佇む圧巻の村ロカマドゥール（イメージ）

ツアープランナーより

「フランスの最も美しい村」協会の発祥の地となったミディ・ピレネー地方。かつてはペリゴール地方とも呼ばれ、弊社でも度々フランスらしい田舎を巡る旅としてご紹介してきたエリアです。急速な発展から取り残されたことが幸いして、今ではフランスの中でもとびきり美しい田舎町や村が集まる地域として脚光を浴びるようになりました。このコースでは連泊の日程で中世の雰囲気がそのまま残るコンクやドルドーニュ河畔に沿って残された素晴らしい村々を巡ります。「ヨーロッパの美しい村30選」にも選ばれたサン・シル・ラポピーや、黒い聖母を崇め断崖にそそり立つロカマドゥールなど、味わい深い町や村はそれぞれに個性が際立ち、枚挙に暇がありません。サルラでは土曜の朝市見学もお楽しみください。

ここに注目。旅のポイント

中世の姿をそのままに残す村　コンクを訪問

サンチャゴへ続く巡礼路「ル・ピュイの道」の途上にある村コンク。かつては多くの巡礼者が訪れ、栄えた村ですが、その後衰退したため、現在も中世の雰囲気を留めています。村に足を踏み入れれば、中世にタイプスリップしたような感覚を味わえることでしょう。巡礼者たちが祈りを捧げる世界遺産のサント・フォワ教会のタンパン（入口上部）に刻まれたロマネスク浮彫彫刻は圧巻です。ミディ・ピレネー地方が山間部に秘めた至宝です。

山間にひっそりと佇むコンクの村（イメージ）

村の中心にはロマネスク建築の傑作サント・フォワ教会があります

ミディ・ピレネーの印象的な美しい村巡りへ

今やフランスの旅には欠かせない、魅力的な小さな村を紹介する「フランスの最も美しい村協会」は、ミディ・ピレネー地方のコロンジュ・ラ・ルージュで生まれました。この地域には美しい小さな村が多く、協会誕生の理由も頷けます。ロット川を望む高台に15世紀の家が建ち並ぶ、絵になる村サン・シル・ラポピー、河岸にそびえる断崖に寄り添うように教会堂が建つ村ロカマドゥールなど、リストの中から厳選した美しい村を訪ね散策を楽しみます。

フランス人にも人気の高い美しい村サン・シル・ラポピー（イメージ）

ラ・ロック・ガジャックでは ドルドーニュ川クルーズにご案内

ルネッサンス期の建物が川沿いの道に軒を連ねる村ラ・ロック・ガジャック。19世紀には川を往来する運搬船「ガバール」で大いに賑わい、今は美しい村に過ぎませんが、往時を偲ばせる河畔の景色を、このガバール船を遊覧船として楽しみます。渓谷や古城など、移りゆく風景をお楽しみください。

美しい村を横目にドルドーニュ川クルーズをお楽しみください（イメージ）

建築の町サルラでは土曜の朝市見学へ

町全体が建築の博物館と讃えられるサルラには、中世からルネッサンスの建物が混在して残ります。見事に残った城壁と共に散策が楽しい町です。朝市が開かれる土曜日に合わせていますので、賑やかな市場見学もお楽しみください。

夜の明かりに照らされる町並みの散策もおすすめです（イメージ）

サルラの朝市には様々な特産品や農作物が集まります（イメージ）

フランス南西部は美食の地 郷土料理やワインも楽しみです

連泊するサルラはフォアグラを産するグルメの地。一般のレストランのメニューにもさりげなく、これらを使った料理が登場します。ツアー中は郷土料理を各地でお楽しみください。カオールでは深い赤の「ヴァンノワール」（黒いワイン）もおすすめです。

フォアグラの前菜（イメージ）

フォアグラの前菜（イメージ）

利用予定航空会社：エールフランスグループ、ルフトハンザグループ、ターキッシュエアラインズ、日本航空
ツアーコード：ET141T

集合・日数・出発日	旅行代金	
	エコノミークラス利用	ビジネスクラス利用
【羽田または成田空港集合・10日間】 5月13日（火），6月10日（火）	¥758,000	¥1,278,000
（お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥90,000にて承ります）		
ビジネスクラス利用区間：日本発着の国際線区間に適用		
燃油サーチャージ別途目安：¥76,800：10月1日現在		

地方発着追加代金	大阪・名古屋～東京　片道 …… ¥5,000 福岡・札幌～東京　片道 …… ¥10,000	個人付帯条件がございますので各支店へお問い合わせください。

日次	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	羽田空港21：05集合	夜、羽田空港に集合。	（機中泊） □□機
2	羽田空港00：05発 ✈ パリ08：00着　11：35発 ✈ トゥールーズ12：55着 🚌 カオール16：00着	深夜、羽田空港より航空機にてパリへ。 航空機を乗り換え、トゥールーズへ。 着後、バスにてカオールへ。	【2連泊】（カオール泊） 機□夕
3	カオール	午前、カオールの散策。●サン・テティエンヌ大聖堂、ヴァラントレ橋などにご案内します。 午後、自由行動。	（カオール泊） 朝昼□
4	カオール09：00発 🚌 ロカマドゥール 🚌 ラ・ロック・ガジャック 🚌 サルラ17：00着	午前、岩山に張り付いたような町並みが印象的なロカマドゥールを散策します。展望台からの遠景もお楽しみください。 午後、ラ・ロック・ガジャックへ。約1時間のドルドーニュ川のクルーズにご案内します。 その後、サルラへ。	【2連泊】（サルラ泊） 朝昼夕
5	サルラ	午前、中世から17世紀までの建物が混在するサルラの散策。土曜日のマルシェにもご案内します。 午後、自由行動。	（サルラ泊） 朝□□
6	サルラ08：30発 🚌 ラスコーⅣ 🚌 コロンジュ・ラ・ルージュ 🚌 フィジャック17：00着	午前、先史時代の洞窟壁画を完全に再現したラスコーⅣを見学します。 その後、「フランスの最も美しい村協会」発祥の地、コロンジュ・ラ・ルージュへ。 その後、フィジャックへ向かいます。	（フィジャック泊） 朝昼夕
7	フィジャック08：00発 🚌 コンク 🚌 サン・シル・ラポピー 🚌 アルビ18：30着	午前、コンクへ向かいます。 着後、コンクの観光。ロマネスク様式の●サント・フォワ教会や●宝物殿の見学、村の散策をお楽しみください。 午後、「ヨーロッパの美しい村30選」にも選ばれた、ロット川沿いに佇むサン・シル・ラポピーを散策します。 その後、アルビへ向かいます。	【2連泊】（アルビ泊） 朝昼夕
8	アルビ	午前、アルビの観光。●ロートレック美術館、●サント・セシル大聖堂の見学へ。 午後、自由行動。	（アルビ泊） 朝□夕
9	アルビ14：30発 🚌 トゥールーズ18：25発 ✈ パリ19：55着 パリ22：00発 ✈	出発まで、自由行動。（注） 午後、トゥールーズ空港へ。 夜、航空機にてパリへ。 航空機を乗り換え、帰国の途へ。	（機中泊） 朝□機
10	羽田空港18：30着	午後、羽田空港に到着後、解散。	□機□

※日程表の時刻は、羽田空港発着のエールフランス航空の利用を想定したものです。他の航空会社を利用の場合には、発着空港および時刻、日程は異なります。また、日本を午前に出発するエールフランス航空またはその他の航空会社利用の場合は、翌日発（5/14発または6/11発）、同日にトゥールーズ着となる9日間の日程となります。
（注）利用航空会社により発着時間が異なるため、自由時間はお取りできない場合がございます。

ご旅行条件とご注意

■最少催行人員：10名様　■食事：朝食7回、昼食4回、夕食5回　■添乗員：羽田空港または成田空港ご出発時から羽田空港または成田空港ご到着時まで同行します。　■パスポート必要残存有効期間：帰国時150日以上
■パスポート査証未使用欄：2ページ以上必要

ご宿泊ホテル

■ カオール：ベストウェスタン・プルス・ディヴォナ・カオール
　カオールのシンボル、ヴァラントレ橋まで徒歩3分ほどに位置するホテル。
■ サルラ：プラザ・マドレーヌ
　※シャワーのみの客室となります。
■ フィジャック：メルキュール・フィジャック・ヴィギエ・デュ・ロワ
■ アルビ：メルキュール・アルビ・バスティード

※バスタブ付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。

巡礼の村ヴェズレーに宿泊

ブルゴーニュ地方の栄華と古都ディジョンの旅 10日間

ヴェズレーの町並み　坂の上にあるのが町のシンボルのサント・マドレーヌ聖堂（イメージ）

ツアープランナーより

かつてフランス王国を凌ぐ勢いを持ったブルゴーニュ公国には富が集まり、宗教の中心地でもありました。それらの栄華は風情ある古都、ロマネスク芸術、そして豊穣なワインを産み出すブドウ畑として現在に残っています。これまでは近隣の地方と組み合わせてご案内してまいりましたが、このたびの企画はブルゴーニュ地方に焦点を絞り、この地方ならではの多彩な魅力をご満喫いただけるコースとしています。通常は立ち寄るのみの巡礼の村ヴェズレーに宿泊しますので、観光客が少ない朝の時間帯にこそ、この村が持つ神聖は雰囲気を味わっていただくことができます。ブルゴーニュ公国の都が置かれたディジョンに4連泊するだけでなく、ご案内する機会のあまり多くない北ブルゴーニュの都オーセールに連泊したり、小さな町や村も訪ねたりと、これまでにないブルゴーニュ地方の旅となっております。

ここに注目。旅のポイント

巡礼の村ヴェズレーに宿泊。聖地本来の神聖な雰囲気を味わいます

ブルゴーニュ地方の小さな村ヴェズレーにはマグダラのマリアの遺骨が祀られている聖堂があり、古来多くの巡礼者が訪れ、栄えました。1時間ほどで歩ける小さな村なので、立ち寄るだけのことが多いのですが、今回の旅ではあえてご宿泊いただきます。観光客の少ない朝の時間帯に、聖堂を見学したり、参道を歩いたりし、聖地本来の神聖な雰囲気を味わうことができます。

観光客がまだ少ない朝の時間帯に散策を楽しみます（イメージ）

サント・マドレーヌ聖堂内部

ブルゴーニュの都ディジョンに4連泊。鉄道にてボーヌも訪ねます

旅の後半はブルゴーニュ公国の都ディジョンに4連泊します。かつてはフランスを凌ぐ大国だったブルゴーニュ公国の栄華が残るブルゴーニュ大公宮殿、市民や旅人に愛されてきた「幸福のフクロウ」が宿るノートルダム教会などを訪ねます。自由時間にはマスタードやワインなど、食の都でのお買い物もお楽しみいただけます。滞在中は鉄道を利用してボーヌへ。市場が立つ土曜日に合わせてご案内します。

ボーヌでは地元の人に交じってマルシェ（市場）の散策もお楽しみください（イメージ）

ブルゴーニュ公国の栄華が残るディジョン

ボーヌのオテル・デュー

ブルゴーニュ地方はロマネスク美術の宝庫。趣が異なる2つの建築を訪ねます

ブルゴーニュ地方は中世以来、宗教の中心地として栄え、ロマネスク様式の修道院や教会が建築されました。クリュニー修道院は清貧と勤労を旨としたベネディクト派の修道院で、建築にも祈りに不要な装飾はなく、清々しいまでにシンプルな建築です。一方、オータンのサン・ラザール大聖堂は聖遺物を求めて、多くの巡礼者が集まってきたため、豊かな財源を利用して、美しい装飾が施されました。ロマネスク美術の至宝の誉れ高いタンパン「最後の審判」にご注目ください。趣が異なる建築を同日に訪ねることで、ロマネスク美術の奥深さを感じられることでしょう。

オータンのサン・ラザール大聖堂のタンパン

シンプルな佇まいのクリュニー修道院（イメージ）

訪れる機会の少ないブルゴーニュ地方の小さな町や村も訪ねます

ブルゴーニュ地方はシャンパーニュ地方やアルザス地方と組み合わせることが多かったのですが、当ツアーではブルゴーニュ地方に焦点を絞っております。北ブルゴーニュの都オーセールに2連泊したり、中世の趣が残るスミュール・アン・オーソワ、フランスの最も美しい村のフラヴィニー・シュル・オズランを訪ねたりします。見過ごされることが多い町や村をじっくりと訪ね、ブルゴーニュ地方の多彩な魅力を満喫するコースとなっております。

ヨンヌ河畔の町オーセール。威厳ある大聖堂とかわいらしい木骨組みの通りのコントラストが魅力的。（イメージ）

中世の町そのものの風情漂うスミュール・アン・オーソワ

利用予定航空会社：エミレーツ航空、ターキッシュエアラインズ、カタール航空、エティハド航空、エールフランスグループ、フィンエアー、LOT ポーランド航空、日本航空　　ツアーコード：ET152T

集合・日数・出発日	旅行代金	
	エコノミークラス利用	ビジネスクラス利用
【成田または羽田空港集合・10日間】4月14日(月)	¥698,000	¥1,218,000

（お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥120,000にて承ります）

ビジネスクラス利用区間：日本発着の国際線区間に適用

燃油サーチャージ別途目安：¥66,000：10月1日現在

地方発着追加代金	大阪・名古屋〜東京　片道 …… ¥5,000 福岡・札幌〜東京　片道 …… ¥10,000	但し付帯条件がございますので各支店へお問い合わせください。

日次	訪問地	スケジュール　宿泊地・食事
1	成田空港22：30発 ✈	夜、成田空港より、航空機にてドバイへ。　（機中泊）□□機
2	ドバイ 04：50着　08：20発 ✈ パリ13：30着 🚌 オーセール17：30着	航空機を乗り換え、パリへ。 着後、北ブルゴーニュの河畔に佇む町オーセールに向かいます。 【2連泊】（オーセール泊）機機夕
3	オーセール	午前、セーヌ川上流のヨンヌ河畔に発展したオーセールの散策。 ○サンテティエンヌ大聖堂、木骨組みの家が並ぶ旧市街にご案内します。 午後、自由行動。　（オーセール泊）朝昼□
4	オーセール09：00発 🚌 シャブリ 🚌 ノワイエ・シュル・スラン 🚌 ヴェズレー 17：00着	午前、ブルゴーニュ・ワインの銘醸地シャブリへ。町の散策やワイナリーの訪問にご案内します。 午後、フランスの最も美しい村に加盟するノワイエ・シュル・スランへ。 夕刻、ヴェズレーへ。　（ヴェズレー泊）朝昼夕
5	ヴェズレー 10：30発 🚌 スミュール・アン・オーソワ 🚌 フラヴィニー・シュル・オズラン 🚌 ディジョン17：30着	朝、観光客がまだ少ない、静かな雰囲気のヴェズレーの参道と●サント・マドレーヌ聖堂にご案内します。 その後、中世の趣が残る町スミュール・アン・オーソワやフランスの最も美しい村のフラヴィニー・シュル・オズランを訪ねます。 その後、ディジョンへ。 夕食は有名グルメガイド掲載のホテル内レストランにてお召し上がりください。　【4連泊】（ディジョン泊）朝昼夕
6	ディジョン （ボーヌ）	午前、鉄道を利用し、ブルゴーニュ地方の古都ボーヌへ。 着後、ボーヌの散策。土曜日のマルシェと●オテル・デューを訪ねます。 夕刻、ディジョンに戻ります。　（ディジョン泊）朝昼□
7	ディジョン （クリュニー） （オータン）	午前、清貧と勤労を旨としたベネディクト派の●クリュニー修道院へ。 その後、オータンへ。ロマネスク美術の至宝と称されるタンパンがある○大聖堂にご案内します。 夕刻、ディジョンに戻ります。　（ディジョン泊）朝昼□
8	ディジョン	午前、かつてのブルゴーニュ公国の首都ディジョンの散策。ブルゴーニュ大公宮殿内にある●ディジョン美術館、○ノートルダム教会、●ブルゴーニュ宗教美術館にご案内します。 午後、自由行動。　（ディジョン泊）朝□夕
9	ディジョン07：30発 🚌 パリ15：35発 ✈	朝、パリ空港へ。 午後、航空機にて、ドバイへ。　（機中泊）朝□機
10	ドバイ 00：20着　02：40発 ✈ 成田空港17：35着	航空機を乗り換え、帰国の途へ。 夕刻、成田空港到着後、解散。 機機□

※日程表の時刻は成田空港発着のエミレーツ航空の便を想定したものです。エミレーツ航空の羽田空港発着便または、他航空会社を利用の場合には、発着空港および時刻、日程は異なります。

※利用する航空会社によっては、往路は機中泊を伴わない2日目の朝の出発（4/15発または10/7発）の9日間の行程になる可能性もございます。

ご旅行条件とご注意

■最少催行人員：10名様　■食事：朝食7回、昼食5回、夕食4回　■添乗員：成田または羽田空港ご出発時から成田または羽田空港ご到着時まで同行します。　■パスポート必要残存有効期間：帰国時150日以上　■パスポート査証未使用欄：2ページ以上必要

ご宿泊ホテル

■ **ヴェズレー：ホテル・ドゥ・ラ・ポスト・エ・デュ・リオン・ドール**

サンチャゴ・デ・コンポステーラ巡礼路の起点となる、ヴェズレーにも宿泊します。世界遺産のサント・マドレーヌ聖堂の門前町となるヴェズレーの町中にあり、200年以上の歴史を有する建物を利用したホテルです。宿泊するからこそ味わえる、静かな時間帯の散策をお楽しみください。

■ **ディジョン：オステルリー・デュ・シャポー・ルージュ**

ディジョンの歴史地区、サン・ベニーニュ大聖堂のそばに位置し、町中の散策にも便利な立地のホテルです。かつての邸宅を改装して造られたホテルですが、内部はモダンで快適にお過ごしいただけます。また、滞在中、有名グルメガイドで2つ星の評価を得る、ホテル自慢のレストラン「ウィリアム・フラショ」でのお食事もご用意しました。

■ **オーセール：オテル・ル・マキシム**

※バスタブ付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。